

北海道大学 遠友学舎から学ぶ

木材・建物・人との関係の中で、地域の木材を使って快適な建物、空間を創造することは、公共建築物への木材利用を促進する法律など、近年進められている木材、特に国産材を使っていこうという国の施策を後押しすることにつながります。木材ありき、建物ありきではなく、そこに住まう人、利用する人ありきで木造・木質内装の建物が創造されなくてはなりません。今回の見学会及び講演会では、北海道大学「遠友学舎」にて国土交通大臣賞を受賞した 1 級建築士で（株）アトリエアクの代表取締役である鈴木敏司氏に、実際に北海道大学「遠友学舎」を見学しながら、北海道の木質材料、北海道の木の使い方などを（株）アトリエアクの実例も踏まえてご講演いただきます。本講演の内容に興味、関心をお持ちの方々の多数のご参加をお待ちしています。なお、本会は、一般社団法人日本木材学会居住性研究会、公益社団法人日本木材加工技術協会木質仕上げ部会との共催で開催されます。

共 催：日本生理人類学会 Wood/Human Relations 研究部会

（社）日本木材学会居住性研究会

（社）日本木材加工技術協会木質仕上げ部会

日 時：2012 年 3 月 17 日（土）13：00～16：00（予定）

会 場：北海道大学 遠友学舎内談話ラウンジ

内 容：13：00～14：00 見学会 北大交流プラザ「エルムの森」及び遠友学舎の見学

14：00～16：00 講演会 「北海道の木質材料の可能性」鈴木敏司（（株）アトリエアク）

参加費：無料

集合場所：2012 年 3 月 17 日（土）13 時に北大交流プラザ「エルムの森」前に集合

（遅れる方は、直接、遠友学舎にお越し下さい。）

参加人数：先着 30 名様

申込締切：2012 年 3 月 8 日（木）までに下記連絡先にご連絡ください。

参加申込：参加を希望される方は、下記までお名前、ご所属、ご連絡先（電話番号、メールアドレス等）をご連絡ください。

小林大介 （横浜国立大学教育人間科学部） kobadai@ynu.ac.jp

森川 岳 （森林総合研究所） tmorik@ffpri.affrc.go.jp